

こどもの患者さんの権利

1. ひとりの人として大切にされます。
2. あなたにとって、いちばん良い治療を受けられます。
3. あなたはいつでも自分らしく健やかでいられるように、安心・安全な環境で生活し、医療ケア（こころやからだの健康のために必要なお世話）を受けることができます。
4. あなたが安心できる人と一緒に過ごしたり、会ったりすることができます。
5. 病気や治療について、あなたが知りたいことを、わかりやすい言葉で説明を受けることができます。そして、自分の気持ちを伝えることができます。
6. ほかに人に知られたくない秘密は、守られます。
7. 病院にいても、遊んだり、勉強したりすることができます。
8. 今だけではなく、これからもあなたの心とからだを支援してもらうことができます。

解説

大人の皆さんへ

1. ひとりの人として大切にされます。

すべての大人は、子どもを一人の人として尊重し、子どもが持つ権利を重んじ、どんな時でも子どもができる限り幸福でいられるように考えます。

2. あなたにとって、いちばん良い治療を受けられます。

子どもに関係する事について決める時には、常に子どもにとって最も良い事かどうかを第一に考えなければなりません。病院は、子どもの事を第一に考え、身体的・精神的苦痛が少なくなるよう最大限の配慮をします。

3. あなたはいつでも自分らしく健やかでいられるように、安心・安全な環境で生活し、医療ケア

（こころやからだの健康のために必要なお世話）を受けることができます。

子どもがいつでもその子らしく、健やかでいられるように、安心できる環境を整えた上で、適切な治療・医療ケアを行います。これを守る事は、全ての子どもたちが有する平等な権利を守る事です。心や身体の障害の有無、貧富格差、能力の差などによって差別される事はありません。

4. あなたが安心できる人と一緒に過ごしたり、会ったりすることができます。

子どもが安心して医療を受ける事が出来るように、子どもが希望すれば、親、またはそれに代わる人と一緒に過ごす事が出来るよう、配慮をします。

5. 病気や治療について、あなたが知りたいことを、わかりやすい言葉で説明を受けることができ

ます。そして、自分の気持ちを伝えることができます。

子どもは、年齢にかかわらず自分が受ける治療やケアに自分なりの気持ちや考えを持っています。子どもの年齢や発達段階に応じて出来るだけ分かりやすい言葉で説明します。子どもが、その説明や結果に納得できなかったり、理解出来なかったりした時は再度子ども自身の意思や意見を聞き、話し合う機会をつくるなど、子ども自身も納得して治療に臨む事ができるよう最大限の努力をします。

6. ほかの人に知られたくない秘密は、守られます。

子どものプライバシーに配慮致します。病気や治療についての情報の共有が必要な場合には、子どもにその理由を説明し、確認します。

7. 病院にいても、遊んだり、勉強したりすることができます。

遊びや学びの場所、適切なレクリエーション機会や適度な休憩など、子どもの年齢や状況に合わせた機会と場所を確保します。

8. 今だけではなく、これからもあなたの心とからだを支えてもらうことができます。

今だけではなく、これからも続けて必要な医療や支援を受ける事ができるようにします。